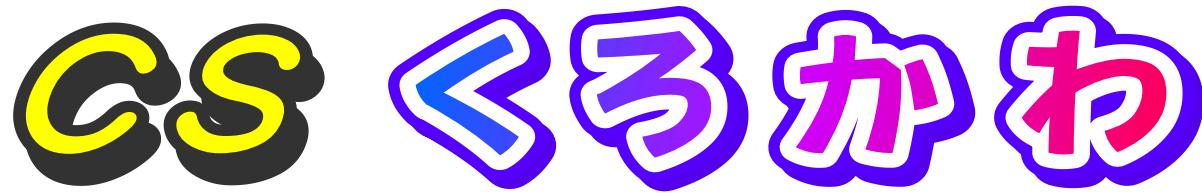


地域とともに歩む



発行:胎内市立黒川小学校コミュニティ・スクール学校運営協議会事務局

令和7年度 第1号 2025. 6. 30

## 第1回コミュニティ・スクール学校運営協議会



<4月18日(金)>

今年度の黒川小学校は、児童数148名、教職員25名でスタートしました。学級数は9クラスとなり、昨年度と比較すると児童数、学級数ともに減少となりました。これまで以上に、子どもたち一人一人に寄り添った指導に努めてまいります。

今年度第1回目の学校運営協議会を4月18日(金)に開催し、学校職員も参加させていただきました。毎年第1回目には、校長が学校経営方針等を説明し、委員の皆様から質問やご意見等をいただき、最後に承認をいただくことになっています。

今年度も、校長より黒川小学校のグランドデザイン、そして、学校が地域の皆様と築き上げていきたい「地域とともに歩む学校づくり」やその方策、願い等を説明し、委員の皆様から承認をいただきました。

グランドデザインは、黒川をイメージした色、イラストを加え、目指す学校、子ども像を示しています。

また総合的な学習の時間や学校運営の中で、地域の皆様からご協力いただきたい「もの、ひと、こと」についてご説明させていただきました。話の中で、多くの「もの、ひと、こと」をご紹介いただきました。今年度も、すでに、地域の皆様を始め、多くの皆様から授業の講師としてご協力いただいています。



米粉の学習



# 運動会 5月24日(土)

## 「限界突破！ゴール目指してかけぬけろ！」



多くの来賓の皆様をお迎えし、運動会を開催することができました。学校運営協議会の皆様からも多数お越しの赤組、白組の熱の入った元気いっぱいの応援合戦の採点、そして競技に温かいご声援をいただきました。

運動会は「限界突破！ゴール目指してかけぬけろ！」のスローガンのもと、子どもたちは力の限り精一杯頑張りました。結果、競技の部は白組、応援の部は赤組がそれぞれ勝利を手にしました。

徒競走では、最後の最後までデッドヒートが繰り広げられました。惜しくも2位になった子が、悔しくて涙する姿を見て、隣の子が「十分、頑張ったよ。」と声を掛ける場面が見られ、目標達成に向け頑張った子やそれを称賛する子。赤組、白組、全員が思い出に残る運動会になったことでしょう。



## 令和7年度 小中合同学校運営協議会 6月23日(月)

小中合同の学校運営協議会は、今年度で3年目を迎えました。昨年度から、地域をあげて、気持ちの良いあいさつができる子を育てようと、あいさつ運動に取り組んできました。今年度は、さらにより良いものにしていこうと熟議を行いました。委員の皆様からは、地域、保護者、そして児童生徒にも「胎内市あいさつの日」の取組を周知して参加を呼び掛けることや、子どもたちに振り返りも大事であること、さらに、大人が見本となりましょう！

など、多くの案が出されました。最後に、胎内市教育委員会の中野指導主事から「子どもたちのために一生懸命になれる黒川地域は素晴らしい。多くの方々と協力してできることをあらゆる方向から模索しながら、地域と学校とが共同で子どもたちを育てていただきたい。今後も皆様からのお力を借りしたい。」とご指導いただきました。



地域、保護者の皆様からは、いつもたくさんのご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。令和7年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



今年度の委員の皆様です。よろしくお願ひいたします。

<委員> ◎会長 ○副会長 (敬称略)

○安城 守英	威本 悠希	榎本 恵里香	小熊 龍太郎	
小谷 太一郎	桐生 紋之十	近 裕美恵	西渕 瞳美	坂上 稔
佐藤 恵子	◎須貝 建雄	長谷川 順也	○渡邊 俊一	
児玉 泰裕	<事務局>	高橋 美紀 渡邊幸太		

昨年度末をもちまして、これまで長きにわたりご尽力くださいました、鍬江地区 前区長 佐藤 松雄様がご退任されました。大変ありがとうございました。新たに、令和7年度黒川小学校PTA会長が加わりました。合計14名で運営してまいります。よろしくお願ひします。